



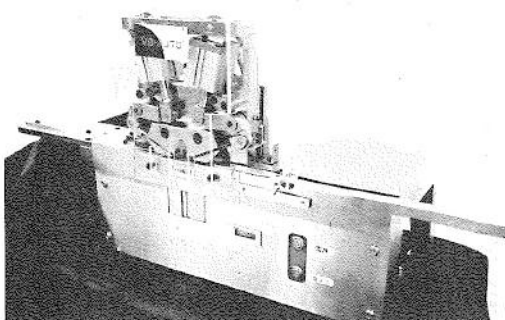
大塚雅一社長

大創(大阪府大東市、072・875・2951)は、自社の溝切りテープ「Gテープ」

# 「Gテープ」切断機が進化

## テーパーカット自動化を実現

大創



正式リリースした「VSオート(手動送りタイプ)」

専用テーパーカット機の自動化モデル「VSオート」を開発した。9月4日には、Zoomを用いたウェビナー形式で新商品発表会を開き、自動平盤打抜機を使う紙器・段ボールメーカーや加工会社など20社以上が視聴参加した。

発表会の冒頭、あいさつに立った代表取締役社長の太塚雅一氏は、ドイツ・テュッセルドルフで開催の印刷機材展「drupa

2020年10月に出展し、今回の新商品の発表予定だったと明かした。同展は来年4月に延期された

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、やむなく出展をキャンセルして、オンラインで発表することにした」と経緯を述べた。

VSオートは、Gテープをセットして寸法を設定すれば、ボタン一つで寸法カットと先端のV字テーパーカットを同時に行える自動カットを初めて実現した。そのため、セット時間の短縮や作業省力化が期待される。商品プレゼンテーションは

円分の増収が期待できるといった。

最後に、VSオートを実際に使用して良さを体感するためのトライアル参加も呼び掛け

られた。なお、好評につき同内容の発表会が9月24日にも開催された。(姉妹誌「月刊カートボックス」11月号に詳報予定)

ラベル・紙器・段ボール印刷加工